

研究機関：広島大学

研究課題名	脳卒中レジストリを用いた我が国の脳卒中診療実態の把握
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文
研究期間	2017年12月7日 ~ 2020年 3月 31日
対象者	2002年1月から2019年3月の間に、広島大学病院脳神経内科で急性期脳卒中（一過性脳虚血発作を含む）による治療を受けられた発症7日以内の患者。
意義・目的	脳卒中の診療実態を把握し医療の質の向上に役立てることを目的としています。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は性別、生年月日、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、介護保険情報、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリ）、退院日、生存状況（退院時、90日後、1年後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90日後、1年後）です。上記の診療情報を研究事務局（国立循環器病研究センター 峰松一夫）へ提供し、また本研究に参加している約120施設等に対し脳卒中診療の医療の質の向上に資する研究のため利用申請に応じ提供することがあります。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	研究事務局（国立循環器病研究センター 峰松一夫） および全国約120施設
試料・情報の管理責任者	国立循環器病研究センター 病院長 峰松一夫
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 Tel : 082-257-5201 広島大学病院脳神経内科 助教 祢津 智久